

チェックリスト

- ※ チェックリストに従って必要な書類を準備してください
- ※ 申請書類は派遣元大学の担当者により提出してください。 出願者本人から直接の提出は受け付けません
- ※ 全ての書類は **日本語または英語** で記載してください
- ※ **申請書類は写真撮影したものではありません、スキャナーまたはコピー機を使用し PDF 化してください。(手振れによる、書類の歪みやブレ、光の反射や影などを防ぐためです)**
- ※ 申請書類は、チェックリストに記載の順番で、書類ごとではなく、1つの PDF にして提出してください

交換留学プログラム提出書類	
<input type="checkbox"/>	<p>※ 同志社大学 交換留学プログラム願書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 全ての項目を記入し、最終ページ (3 ページ目) に出願者本人と派遣元大学担当者が誓約として署名をしてください - 8. 日本語総学習時間は 2024 年 9 月までの時間数を計算し記入してください - 9. 『学歴』欄が足りない場合は、A4 サイズの紙に記入し、一緒に提出してください - 最初のページ (1 ページ目) に必ず写真を貼付してから派遣元大学担当者に提出してください
<input type="checkbox"/>	<p>※ 志望理由書 (日本語・日本文化教育プログラムに出願する学生は所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> - <u>グローバル教育プログラム</u>に出願する学生は、PC で A4 サイズの用紙の半分以上、約 300 語以上の英文をタイプしてください (手書きは受け付けません) - <u>日本語・日本文化教育プログラム</u>に出願する学生は、日本語で所定用紙の半分以上を手書きしてください
<input type="checkbox"/>	<p>※ 日本語能力認定書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> - <u>日本語・日本文化教育プログラム</u>に出願する学生は、必ず提出してください - JLPT のスコアの証明書をお持ちの場合は、コピーも一緒に提出してください - <u>グローバル教育プログラム</u>に出願する学生で、日本語学習経験のある学生は提出してください - JLPT のスコアの証明書をお持ちの場合は、コピーも一緒に提出してください
<input type="checkbox"/>	<p>※ 【グローバル教育プログラムに出願する学生のみ】 Self-assessment of your Japanese level (所定用紙)</p>
<input type="checkbox"/>	<p>※ 【グローバル教育プログラムに出願する学生のみ】 English language certificate (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> - グローバル教育プログラムに出願する学生は、英語が母語の場合も必ず提出してください。
<input type="checkbox"/>	<p>※ 成績証明書</p> <ul style="list-style-type: none"> - 全学年・全科目 (各科目の成績と単位を含む)
<input type="checkbox"/>	<p>※ 健康診断書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> - すべての項目について、医師に英語または日本語で記入してもらってください - すべての項目は、日本の学校保健安全法で義務付けられており、どの項目も検査は省略できません
<input type="checkbox"/>	<p>※ 同志社大学留学生宿舍申込書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> - <u>女子留学生</u>は、必ず第 6 希望まで記入してください - <u>男子留学生</u>は、必ず第 3 希望まで記入してください ※ 各宿舍の部屋数には限りがありますので、希望がかなわない場合もあります。予めご了承ください ※ 割当てられた寮は、いかなる理由でも変更できません
<input type="checkbox"/>	<p>※ JASSO 奨学金申請書 (所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> - JASSO 奨学金希望者は提出してください (日本国籍保有者は申請できません) - 応募資格やルール等は別紙の「JASSO 奨学金について」をご覧ください
<input type="checkbox"/>	<p>※ パスポートコピー (鮮明なもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 有効期限が留学期間をカバーしていること - 必ずパスポートの下部、コードのように見える、氏名の英語表記部分も含めた鮮明なコピーを提出してください。 - <u>日本国籍を保有している場合</u> <ul style="list-style-type: none"> ※ 日本のパスポートも提出してください ※ 名前の漢字表記がわかる正式な書類 (例えば戸籍謄本など) を提出してください ※ 戸籍謄本および附票 - 同志社大学に提出の必要はありませんが、これらの書類は、来日後に住所登録をする際に必要となります
<input type="checkbox"/>	<p>※ 証明写真 (鮮明なもの) PDF または jpeg (パスポートと同じ写真を提出しないでください)</p> <ul style="list-style-type: none"> - 以下の条件を満たす写真を提出してください (COE 申請および学生証に使用します) <ul style="list-style-type: none"> ※ 3 か月以内に撮影されたもの (*同志社大学で 4cm x 3cm に編集します) ※ 正面、脱帽、背景無地、頭・あご・両耳が枠内に収まっている、前髪が目にかかっているもの

『在留資格認定証明書交付申請書』に必要な書類

- 出入国在留管理庁へ『在留資格認定証明書』を申請するために必要な書類です。必ずすべて準備して提出してください。
- 日本国籍を保有する留学生は、日本のパスポートで入国する必要があります。日本のパスポートで入国する場合は、ビザ申請の必要はありませんので、以下の経費支弁書類の提出は不要です。

- ※ 出入国在留管理庁は日本語または英語の経費支弁関係書類しか受け付けません
もし、他の言語で記載されている場合は、書類すべてを日本語か英語に翻訳し、その翻訳が正確であることを証明するため、派遣元大学の担当者に大学印を押印してもらい提出してください。(一部の単語や文章だけではなく、別紙に全ての単語・文章を翻訳してください。)
- ※ 出願者は最低 月額 100,000 円 (例:1学期間の留学の場合は 60 万円以上/1 年間の場合は 120 万円以上)の留学資金を示す必要があります。

出入国管理庁への「在留資格認定証明書(COE)」交付申請に必要な情報 (所定用紙)	
□	<ul style="list-style-type: none"> - 質問 9: 留学ビザを申請予定の日本大使館または領事館の所在地(国名と都市名)を記入 現在の居住地または母国の最寄りの日本大使館または領事館 (例: London, UK) - 質問 15: 小学校入学の年から同志社大学で交換留学を開始する 2024 年 9 月までの合計教育年数を計算し記入 - 質問 19: 直近 5 年(2019 年～現在)の職歴(アルバイトは除く)と高校卒業以降の学歴を記入 - 質問 20(2): 経費支弁者が親族の場合、経費支弁者が勤務する会社名と職業の両方を記入 (例: ABC 株式会社、販売員)
<出願者本人が経費を支弁する場合>	
□	<ul style="list-style-type: none"> 銀行預金残高証明書 (出願者本人名義のもの)(日本語または英語) - 名義名と残高にマーカーで印を付けてください
<親族等(本人以外)が経費を支弁する場合> 以下の全ての書類を提出してください。	
□	<ul style="list-style-type: none"> 経費支弁書 (所定用紙) - 経費支弁者が記入すること
□	<ul style="list-style-type: none"> 銀行預金残高証明書 (経費支弁者名義のもの)(日本語または英語) - 名義と残高にマーカーでハイライトをしてください
□	<ul style="list-style-type: none"> 在職証明書と年収証明書 (日本語または英語) - 経費支弁者の名前、企業名、年収が分かるようにマーカーでハイライトをしてください - 経費支弁者が自営業の場合は、前年の納税証明書を提出し、経費支弁者の名前、企業名、年収が分かるようにマーカーでハイライトをしてください
<奨学金や学生ローンにより支弁する場合>	
<ul style="list-style-type: none"> ※ 奨学金とは、返済義務のないものを指します ※ 学生ローンとは、返済義務のあるものを指します 	
□	<ul style="list-style-type: none"> 奨学金/学生ローン受給証明書(所定用紙) - このフォームは派遣元大学担当者またはその他適切な担当者が記入し署名すること - 奨学金/学生ローンの受給期間は、交換留学プログラム期間を満たしている必要があります - このフォームへの記載金額は生活費のみを記入 (派遣元大学への授業料や渡航費など生活費以外のは省く) - 奨学金と学生ローンの両方を受給する場合は、それぞれ別にこのフォームを提出してください

※申請書類をスキャンした後、各書類の上下と両端の文字が書類内に納まっているか確認をしてから、交換留学プログラム担当者に提出してください。